

# DEBORAH KAN

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

▪ Award-winning News Anchor and Journalist



## Topics

- Facilitators
- Government
- Moderators
- Politics

Deborah Kanは、新しいメディア起業家、メディアスピーカー、そして受賞歴のあるニュースアンカーおよびジャーナリストです。

以前ウォールストリートジャーナルのエグゼクティブプロデューサーであったカン氏は、アジアでジャーナルのビデオ事業を開始し、日本からオーストラリアまでの地理的範囲に渡って実質的な事業に成長させました。この間、彼女は世界的な消費者向け技術ショー「DigiDays」を制作、制作し、アジアでのドキュメンタリーやマルチメディアプロジェクトの制作を主導しました。ドキュメンタリー「想像力の都市：九龍寨城」は、彼女の指導の下で、スクリプトワード賞やニュースデザイン協会の「ベストデジタルデザイン」賞を含む多数の賞を受賞しました。マルチメディア没入型の「Alibabaとは何ですか」も「Society of Publishers」賞を受賞しました。

Kan氏は、ジャーナリストとしての在職中に、世界の多くのリーダーやCEOにインタビューしました。Twitterの元CEO Dick Costolo、Uberの創設者Travis Kalanick、およびAirbnbの共同創設者Nathan Blecharczykは、彼女が独占インタビューを受けたテクノロジーリーダーです。彼女が2014年にグーグルの執行委員長エリックシュミットにインタビューしたとき、カン氏はグーグルの国家安全保障局に対する批判の話を破った。

2011年にJournalに入社する前は、Thomson Reuters独自のニュースチャンネルであるReuters Insiderのニュースアンカーとして、2009年の中国の大規模な景気刺激策について幅広く報道していました。

彼女の放送経験はまた「スターニュースアジア」、スターワールドの受賞歴のあるニュース番組、および「トークとデボラカン」のプレゼンターとしての役割も含まれます。彼女のキャリアの中で、カン氏はアルゴア米大統領、パキスタンのShaukat Aziz首相、フィリピンのJoseph Estrada大統領などの政治指導者たちとの独占インタビューを行ってきました。

カン氏はまた、カンボジアのフン・セン首相にインタビューした数少ない国際ジャーナリストの一人でもあり、北朝鮮の平壤での2008年の歴史上の公演についてニューヨーク・フィルハーモニー管弦楽団に同行したアジアからの唯一のテレビジャーナリストでした。

彼女はTVBの「News at Seven 30」のホストとして香港に引っ越す前に、サンフランシスコでCBS系列のKPIX-TVで放送ジャーナリズムのキャリアを始めました。

Kan氏はカリフォルニア大学で学士号を取得しました。彼女はスタンフォード大学のマスメディア研究所に参加し、そこで放送ジャーナリズムを学びました。2010年に、ハーバード大学でYGLプログラムに参加しました。

カン氏は、世界経済フォーラムのヤンググローバルリーダーの2008年クラスのメンバーです。彼女は現在、健康と技術に焦点を当てたマルチメディアコンテンツサイトを立ち上げています。

---

*info@londonspeakerbureau.my* +603 2301 0988